

令和7年度青森市認知症フォーラム 開催報告

1 事業概要

市民に広く認知症についての関心と理解を深めるため、認知症フォーラムを開催しました。

2 開催日時・場所

日時:令和7年10月11日(土)10:00~16:00

場所:青森県立保健大学 教育研究A棟1階

大講義室A101、中講義室A112、小講義室A110

3 参加者数

・映画「オレンジ・ランプ」上映会 115名

・体験コーナー 138名

4 会場の様子

〈メイン会場 映画「オレンジ・ランプ」上映会〉



受付の様子



法テラスから事業説明



開会挨拶は
西市長



学園祭ブースも視察



会場の様子

(参加者アンケートから)

「おもしろかった。認知症のイメージが結構変わった。」

「認知症になる可能性は誰でもある、認知症に対する理解、患者さんに対する協力がとても大切であると思った。」等の声多数



＜体験コーナー 中講義室 A112＞



聞こえのセルフチェック



血圧測定

青森県立保健大学 合同企画 **青森市認知症フォーラム** **令和7年4月2日(土)**

小講義室ほか(教育研究A棟1階) 当日来場可、事前申込不要

認知症相談コーナー 介護や福祉の専門家が相談に応じます
「家族が認知症かもしない?」「認知症の家族への対応方法は?」「介護や生活の工夫はどうしたらいい?」

●青森県立こじみ丘病院 ●認知症疾患医療センター ●青森県若年性認知症総合支援センター
●認知症の人と家族の会青森県支部 ●青森県作業療法士会
●青森市地域包括支援センター・在宅介護支援センター

物販コーナー “くるみほたん”的販売
若年性認知症の人と家族のつどい(ゆるっと会)で製作したくるみほたんを販売

10:00～15:00
体験コーナー
●脳の健康チェック ●聞こえのセルフチェック
●ベジチェック® ●血圧測定 ●立ち上がりテスト ●膝伸展筋力測定

13:00～16:00 各先着20名
体験イベント
青森県立保健大学、青森中央学院大学の学生たちと楽しく介護予防体操やクイズ、脳ドリルにチャレンジ

10:00～16:00
認知症に関するパネル展示
認知症を理解するためのパネルのほか、市で行っている認知症施策の紹介など

感染対策 ご来場いただくご家族の方へ、マスクの着用や手洗いなどの感染対策を実施します。
皆様へお願い、マスクの着用や手洗いなどになりますが、理解が広がっている姿を、一再に着用をお勧めすることができます。

13:00～、14:35～ ①ロコモ体操(25分)
13:35～、15:10～ ①ヘルスリテラシークイズ(20分)
14:05～、15:40～ ①コグニサイズ(麻トド)(20分)
青森県立保健大学大学生
青森中央学院大学大学生



立ち上がりテスト



ベジチェック®



脳の健康チェック



膝伸展筋力測定

＜体験イベント 中講義室 A112＞

◆認知症や ACP に関するクイズ・ロコモ予防体操(青森市・認知症地域支援推進員)



◆大学生によるヘルスリテラシークイズ、コグニサイズ(青森県立保健大学・青森中央学院大学)



(参加者アンケートから)

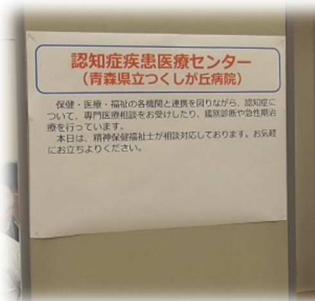
「大変満足。体験コーナー、イベントが特によかった。毎年実施してほしい」

<サブ会場 相談・展示・物販コーナー>

◆ゆるっと会による“くるみボタン”物販



◆介護や福祉の専門家による相談コーナー



- ・青森県立つくしが丘病院
- ・認知症の人と家族の会
- ・青森県作業療法士会
- ・青森市地域包括支援センター

◆認知症に関するパネル展示



(参加者アンケートから)

「認知症のことを誤解していました。もっと身近になりました」



最後にブース協力の皆さんと



多くの市民の皆さんと認知症について学び・交流する1日となりました。皆さんご参加ありがとうございました。

認知症になっても安心して暮らせるまちへ向けて、みんなでできることからつながりの輪を広げていきましょう。